

その他の土木工事業におけるその他の装置、設備を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	15～16	外構工事現場にて、作業完了後に片付けを行っていた時、型枠用のパイプサポートが伸びたままの状態車両に積み込もうとした所、サポートが勢いよく縮み親指と人指し指の間を挟み裂傷した。	21	—
3	17～18	石炭・バイオマス焚き発電設備建設工事で、被災者はΦ900のPC抗の打設を完了し、Φ300のPC抗打設のため盤替作業を行っていた。ロッドに取り付けてある練付けドラム（75kg）を2人で取り外す際に被災者の手がすべり、練付けドラムが被災者の右太ももにのったとき、練付けドラムを払いのけてバランスを崩し、右足首を捻った。被災者は安全帽、皮手袋、安全長靴、安全帯を装着していた。	25	1～9
7	14～15	倉庫内にある三段棚の一段目に足を掛けて資材整理（籠筋を棚の二段目に片付ける作業）をしている最中、バランスを崩して落下した。バランスを崩した際に棚の二段目に載せてあった鋼材を掴んだが、鋼材と共に床に落下し、床に置いてあった塩ビ管と鋼材とに右足を挟まれ骨折した。	60	30～49
9	7～8	運転草刈機のエンジンをかけたままで回送してしまい、間違って足の親指をいれてしまい切ってしまった。	46	1～9
9	10～11	砂利採取場敷地内で除草作業中、刈機で小さな石が弾かれ、左目に入った。	47	10～29
9	14～15	散水車ホースにて殺虫・殺菌剤を散布中、ホースジョイント部分近くを持ち力強く引っ張っていたところ、ジョイント部分の留金具が外れ、そのまま後方へ転倒して	56	30～

		しまい、腰を強打した。		49
10	12～ 13	事務所内の警報器のスイッチを止めようとし、イスに乗った時、バランスを崩して転倒した。その際、右手をついて負傷した。	49	30 ～ 49
10	19～ 20	作業現場に於いて、片付け作業中にランマを立て置き、移動した際にランマが転倒し、足の甲にぶつかった。	27	1 ～ 9
10	11～ 12	工事現場において、タンクをつる作業をしようとして高さ1.6mCタンクから隣のタンクに移動したところ、足を滑らせて落下し、右腕と右腰を負傷したものである。	46	1 ～ 9

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to : [https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_11.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html)